

京大数学理科後期 2000 年度

1 問題 1

α, β, γ は互いに相異なる複素数とする.

1. 複素数平面上で $\frac{z-\beta}{z-\alpha}$ の虚数部分が正となる z の存在する範囲を図示せよ.
2. 複素数 z が, $(z-\alpha)(z-\beta) + (z-\beta)(z-\gamma) + (z-\gamma)(z-\alpha) = 0$ を満たしているとき, z は α, β, γ を頂点とする三角形の内部に存在することを示せ. ただし, α, β, γ は同一直線上にはないものとする.

2 問題 2

1. $x \geq 0$ のとき, 不等式 $e^x \geq 1 + \frac{1}{2}x^2$ が成立していることを示せ.
2. 自然数 n に対して関数 $f_n(x) = n^2(x-1)e^{-nx}$ の $x \geq 0$ における最大値を M_n とする. このとき $\sum_{n=1}^{\infty} M_n$ を求めよ.

3 問題 3

xy 平面上の点で x 座標, y 座標がともに整数である点を格子点という. a, k は整数で $a \geq 2$ とし, 直線 $L: ax + (a^2 + 1)y = k$ を考える.

1. 直線 L 上の格子点を一つ求めよ.
2. $k = a(a^2 + 1)$ のとき, $x > 0, y > 0$ の領域に直線 L 上の格子点は存在しないことを示せ.
3. $k > a(a^2 + 1)$ ならば, $x > 0, y > 0$ の領域に直線 L 上の格子点が存在することを示せ.

4 問題 4

直方体 $ABCD - A'B'C'D'$ において、四角形 $ABCD$ と四角形 $A'B'C'D'$ は向かい合った 1 組の面であり、 AA' 、 BB' 、 CC' 、 DD' はこの直方体の辺である。ここで $AA' = 1$ 、 $AB = 1$ 、 $AD = \sqrt{2}$ とする。この直方体の内部を通る線分 AC' 上に点 P をとり、 P を通り AC' に垂直な平面による直方体の切り口を考える。

1. P が線分 AC' の中点であるとき、切り口は点 B' 、 D を通ることを示せ。
2. $AP = x$ であるとき、切り口の面積 $S(x)$ を求めよ。

5 問題 5

0 と相異なる複素数 α に対して数列 $\{a_n\}$ を $a_n = \alpha^n + \alpha^{-n}$ で定める。全ての数 n について $|a_n| < 2$ が成立しているとする。

1. $|\alpha| = 1$ が成立することを示せ。
2. $|a_m| > 1$ となる自然数 m が存在することを示せ。

6 問題 6

関数 $f(x)$ を $f(x) = \int_0^x \frac{1}{1+t^2} dt$ で定める。

1. $y = f(x)$ の $x = 1$ における法線の方程式を求めよ。
2. (1) で求めた法線と x 軸及び $y = f(x)$ のグラフによって囲まれる図形の面積を求めよ。